

買い自宅で愛でる時代から、他所へホタルの群舞を鑑賞しに行くのが主流になったのが一因とも思いますが、现阶段では筆者の当て推量に過ぎない。この点につき何かを言うには明治大正期の東京市民の風俗をもう少し精査する必要があるだろう。

#### 引用文献

- 荒川重理, 1918. 趣味の昆虫界. 警醒社書店. 392 pp.  
 福井県安全環境部自然環境課編, 2016. 改訂版福井県の絶滅のおそれのある野生動植物種. 536 pp. 福井県.  
 保科英人, 2014. お雇い外国人グリフィスが描いたお伽話の中の日本の甲虫たち. さやばね, (13): 26-34.  
 保科英人, 2017. 古事記・日本書紀に見る日本人の昆虫観の再評価. 伊丹市昆虫館研究報告, (5): 13-22.  
 Hoshina, H., 2017. The prices of singing Orthoptera as pets in the Japanese modern monarchical period. Ethnoentomology, 1: 40-51.  
 梶田博司・青山勲著. (財) おかやま環境ネットワーク編, 2010. ホタルと人と文化. 大学教育出版. 140 pp.  
 神田左京, 1981. (複製) ホタル. サイエンティスト社. 496 pp.  
 加納康嗣, 1990. 鳴く虫の文化誌. p. 56-65. 奥本大三郎監修, 虫の日本史. 別冊歴史読本特別号. シリーズ自然と人間の日本史. 新人物往来社. 157 pp.

- 加納康嗣, 2011. 鳴く虫文化誌. 虫聴き名所と虫売り. エッチエスケー. 155 pp.  
 菊池直樹, 2006. 蘇るコウノトリ. 野生復帰から地域再生へ. 東京大学出版会. 263 pp.  
 森永卓郎監修. 甲賀忠一・制作部委員会編, 2008. 明治・大正・昭和・平成. 物価の文化史事典. 展望社. 477 pp.  
 中根猛彦・大場信義, 1981. ホタルの観察と飼育. ニューサイエンス社. 121 pp.  
 老川慶喜, 2014. 日本鉄道全史. 幕末・明治篇. 中公新書. 227 pp.  
 瀬川千秋, 2016. 中国. 虫の奇聞録. 大修館書店. 226 pp.  
 高田兼太, 2011. 甲虫と人類の文化 — ホタル科の文化昆虫学概説. さやばね, (2): 25-31.  
 Takada, K., 2012. Japanese interest in “Hotaru” (Fireflies) and “Kabuto-Mushi” (Japanese Rhinoceros Beetles) corresponds with seasonality in visible abundance. Insects, 3: 424-431.  
 碓井益雄, 1982. 靈魂の博物誌. 原始生命観の体系. 河出書房新社. 252 pp.  
 若月紫蘭, 1992. 東京年中行事 (下巻). 大空社. 410 pp.  
 遊磨正秀・後藤好正, 1999. 文化昆虫ホタル〜古典の中から〜. 全国ホタル研究会誌, 32: 10-16.  
 遊磨正秀・永江秀作, 2000. 新聞記事にみるホタルへの関心. 全国ホタル研究会誌, 33: 14-18.

(2017年4月23日受領, 2017年6月17日受理)

#### 【短報】セアカヒメコメツキダマシ中部地方からの記録

セアカヒメコメツキダマシ *Hylis yanoi* (Hisamatsu, 1955) は, 鈴木 (2016) によって初めてその全体図と形態が紹介された。この図には雌雄の明記がされていないが、一部の *Hylis* 属の雄の特徴である頭盾基部に凹陷部と長い毛の束を備えていることから雄個体と思われる。

筆者が採集した個体は体長 3.3 mm とやや小型だが、次の 2 点を除いて鈴木 (2016) が記述した本種の形態とよく一致する。

1) 頭盾基部は凹陷を持たず平坦である。(図 2)



図1. セアカヒメコメツキダマシ♀全体図.

2) 触角第 11 節の長さは第 3 節の 1.7 倍である。(図 3)

この 2 点は本種の雌雄の差と判断し、念のため腹部を分解して雌であることを確認したのでセアカヒメコメツキダマシ雌の記録として報告する。

1♀, 岐阜県郡上

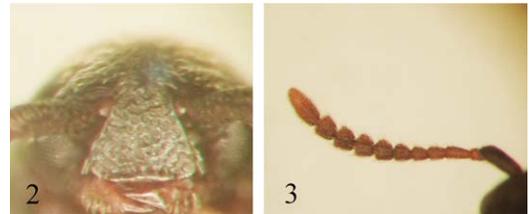


図2-3. セアカヒメコメツキダマシ♀. 2, 頭盾; 3, 触角.

市高鷲町ひるがの, 26-VII ~ 11-VIII, 2015, 豊島健太郎採集・保管。

本種はこれまで本州では近畿地方以北から記録がなかったが、鈴木 (2016) の予想どおり今回中部地方から見出された。なお、この個体は地上設置式の FIT によって得られた。

#### 引用文献

- 鈴木 互, 2016. 北海道から発見された 2 種のコメツキダマシ. さやばねニューシリーズ, (24): 30-31.

(豊島健太郎 500-8227 岐阜市北一色 3-12-14)